

ミスミグループ本社 2021年3月期 第1四半期 連結業績 ～新型コロナウイルス感染拡大が製造業の稼働・設備投資減に大きく影響、 グローバル確実短納期強化に向けたモデル革新は継続～

株式会社ミスミグループ本社は本日、2021年3月期 第1四半期（2020年4月1日～2020年6月30日）の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下の通りです。

(百万円)	2020年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減率
売上高	79,042	70,481	-10.8%
のれん等償却前 営業利益 ※	5,998	4,310	-28.1%
営業利益	5,845	4,159	-28.9%
純利益	4,311	3,046	-29.3%
1株当たり純利益	15.20円	10.73円	

※ Dayton Lamina Corporation 買収にかかるその他無形固定資産の償却前営業利益

<2021年3月期第1四半期の連結業績ハイライト>

1. 製造業の稼働・投資減速の影響で減収、事業基盤強化への投資は厳選した上で実行

- 当第1四半期における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、製造業では稼働の減少や設備投資の低迷が続き、大変厳しい状況となりました。中国では製造業に回復傾向が見られたものの、その他地域の景況は総じて前四半期に対して大きく悪化し、また、主要国における自動車関連の需要低迷も継続しました。日本においては生産用機器の輸出減により需要が大きく減少するなどの影響も見られました。
- こうした環境の中においても、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしながら、これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業に貢献しています。当第1四半期においては、これまで当社が築いてきたIT、物流、製造の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用し、新型コロナウイルスの影響が続いている中でも、世界の顧客に対して安定供給を継続し短納期ニーズに対応しました。しかしながら、製造業の稼働減少や設備投資の低迷が継続した影響により、売上高、利益ともに前年比減少となりました。
- この結果、連結売上高は704億円、前年同期比で10.8%（現地通貨ベース-8.6%）の減収となりました。利益面につきましては、売上減による収益の減少、および持続成長に不可欠な先行投資を厳選した上で継続したことなどにより、営業利益は41億円（前年同期比-28.9%）、経常利益は41億円（前年同期比-28.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億円（前年同期比-29.3%）となりました。

2. 中国を除く各地域の製造業減速、世界的な自動車業界低迷により各セグメントで減収

- 2021年3月期第1四半期のセグメント別売上高は、以下の通りとなりました。

	売上高(百万円)		増減率	
	2020年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	円ベース	現地通貨 ベース
FA事業	25,189	23,755	-5.7%	-3.3%
金型部品事業	18,779	14,895	-20.7%	-17.9%
VONA事業	35,072	31,831	-9.2%	-7.4%
合計	79,042	70,481	-10.8%	-8.6%

- FA事業では、中国を除く主要地域、とりわけ日本の稼働減少や設備投資の低迷が続いたことにより、前年同期比 5.7%の減収となりました。
- 金型部品事業は、グローバルで自動車関連の市況低迷が続いていることにより、前年同期比 20.7%の減収となりました。
- VONA事業は、中国を除く主要地域での景況悪化により、前年同期比 9.2%の減収となりました。

3. 中国は景況回復に加え顧客業種拡大・新商品投入等で増収、他地域はマイナス成長

- 2021年3月期第1四半期の地域別売上高は、以下の通りとなりました。

	売上高(百万円)		増減率	
	2020年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	円ベース	現地通貨 ベース
日本	41,124	35,847	-12.8%	—
海外	37,917	34,634	-8.7%	-4.0%
中国	14,023	14,449	+3.0%	+9.8%
アジア	11,186	9,590	-14.3%	-10.0%
アメリカ	7,057	5,960	-15.5%	-13.8%
ヨーロッパ	4,182	3,247	-22.4%	-19.4%
その他	1,467	1,386	-5.6%	+0.2%

- 日本では製造業の設備投資低迷や低稼働などにより、足元の景況が厳しい状況にあり、前年同期比 12.8%の減収となりました。
- 海外では、中国が景況回復等により増収を確保するも、その他の地域がマイナス成長で、前年同期比 8.7%の減収となりました。

4. 2021年3月期連結業績予想を公表

- 2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、連結業績予想を算定いたしましたので、公表いたします。
- なお、以下連結業績予想は、新型コロナウイルス感染拡大など、さらなる事業環境の悪化を想定していないことに加え、感染拡大の収束時期等、様々な要因に大きく影響を受ける可能性があります。今後、2021年3月期の業績見通しに関し、開示すべき事象等が生じた場合には速やかに公表いたします。

2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期予想	300,000	20,900	20,500	14,900	52.48
前期実績	313,337	23,640	23,245	16,504	58.18
増減	-4.3%	-11.6%	-11.8%	-9.7%	—

[業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている2021年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2021年3月期第1四半期の連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

この件に関するお問い合わせ
株式会社ミスミグループ本社
コーポレート・リレーション室 IR 担当
Tel: 03-5805-7037 Fax: 03-5805-7014
mail: cc@misumi.co.jp